

港まちづくり協議会ニュース

第122号 (平成29年7月10日発行)

創る

開催

POTLUCK SCHOOL 2017がはじまります

これからの「まち」についてみんなで考えるスクールを開催

POTLUCK(ポットラック)には、“料理を持ち寄る”という意味がありますが、このスクールでは、アイデアや知恵、時にはそれぞれの地域の問題や宿題を持ち寄って、共有し、楽しく学ぶことを目指しています。

第1回 「ヴェネチア・ビエンナーレ | 逆さにすれば、森」
ゲスト | 岩崎貴宏(アーティスト) 鷺田めるろ(金沢21世紀美術館キュレーター)

日時 | 2017年7月14日(金) 19:00~20:30

「ヴェネチア・ビエンナーレ」は1895年から始まり、イタリア・ヴェネチアで2年に1度開催される国際的な芸術祭です。第57回日本館の出展アーティストである岩崎貴宏さんとキュレーターの鷺田めるろさんは、それぞれ広島と金沢を拠点に活動しています。現在開催中のヴェネチア・ビエンナーレ日本館の展示について、また地方都市で活動することについてお話を伺います。

<第2回> 2017年8月18日(金) 19:00~20:30

「この世界にクラシック音楽をどう広めていくのかーアッセンブリッジ・ナゴヤへの誘いー」
ゲスト | 岩田彩子(アッセンブリッジ・ナゴヤ2017音楽プログラムディレクター/チェロ奏者)

<第3回> 2017年9月8日(金) 19:00~20:30

「編集者の仕事ってなんだろうー港まちの新しいフリーペーパー制作を通してー」
ゲスト | 竹内厚(編集者/Re:S[りす])

- ◆会場 | 港まちポットラックビル
- ◆交流会参加費 | 500円
- *スクール終了後、交流会を行います。(参加自由)
- ◆定員 | 50名
- ◆予約 | 不要

関連企画 鷺田さんによるトークイベントを開催します。(入場無料)

「ヤン・フート: シャンブル・ダム展から鶴来現代美術祭」

◆日時 | 7月15日(土) 14:00~15:30

◆会場 | 港まちポットラックビル

◆スピーカー | 鷺田めるろ

(金沢21世紀美術館学芸員 / 第57回

ヴェネチア・ビエンナーレ日本館キュレーター)



ポットラックスクール第一期のチラシ

懐かしき港まちを体験するワークショップを開催

ただ今、港まちポットラックビルの2階では、『まちを解(ほど)く』と題した展覧会を開催しています。本展では、これからの「まち」を考えるために、「これまでどんな人々が、どんな暮らしを重ねてきたのかを紐解いてみるのが大きなヒントになるのではないか」という考えのもと、港まちの皆さんから伺った昔のまちの様子やご自身が携わってきた仕事の話など、個人的なエピソードをご紹介します。

会期中には、伺ったエピソードに関連したワークショップを開催していきます。今回は、かつて公設市場にあった「魚兵」さんの人気メニュー「いわしのつみれ汁」を再現するワークショップを行います。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。*展覧会は9月23日まで開催しています。

ワークショップ①

「魚兵人気メニュー！いわしのつみれ汁を作ろう」

いわしのつみれを作って、お味噌と白醤油のお汁でいただきます。

- 日 時： 8月5日(土)10:00～12:00
- 場 所： 港まちポットラックビル
- 講 師： 元・魚兵の女将さん
- 申込方法： 下記連絡先までお電話ください。
- 参加費： 無料(要申込み)
- 定 員： 8名ほど(先着順)
- 持 ち 物： エプロン、三角巾など

※お申込みは港まちづくり協議会(052-654-8911)まで。



「まちを解く | find your origin」展示風景

ワークショップ②、③は、昔の写真を見ながらお話をお聞きする「アルバムトーク」やかつて港まちにあった縁台を作る「縁台を作ろう」などを予定しています。詳細は港まちづくり協議会までお問合せください。

空き家活用事業 [Botão Exhibition vol.11]

ベアート・ゾデラー「KINTSUGI」

スイス出身のアーティスト、ベアート・ゾデラーの展覧会を開催します。今回はボタンギャラリーにて数週間、港まちに通いながら制作を行い、日本で手に入れた古いもの、壊れたものを使った立体作品や壁画など、その場所や空間に関わりを持った作品を発表します。



- 日 程： 7月29日(土)～9月23日(土) 11:00～19:00
※日曜・月曜・祝日、8月8日(火)～18日(金)は休館
- 会 場： Botão Gallery / ボタンギャラリー
(港区名港1-15-14)
- 入場料： 無料
- 主 催： 港まちづくり協議会

【アーティストトーク】

- 日時： 7月29日(土) 17:00～
- 会場： 港まちポットラックビル
- スピーカー： ベアート・ゾデラー

2016年度の報告書が完成しました

昨年度事業の活動報告書

港まちづくり協議会の2016年4月～2017年3月までの活動を取りまとめ、紹介した年次報告書が完成しました。

昨年度は拠点である港まちポットラックビルを中心に、様々な展覧会・イベントなどを開催してきました。防災活動では各町内との連携、交流が始まり、それぞれの地域が抱える課題に対して考える取り組みが始まりました。9月～10月には名古屋市が中心となり音楽とアートをまちなかで楽しむフェスティバル「アッセンブリッジ・ナゴヤ」が開催され、連携プログラムとしてこのまちの「ヒト・モノ・コト」を巡るツアーを開催し、訪れた方にこのまちの魅力を体験してもらう企画も行いました。さらに、展覧会やイベントを通して、この一年全国から大勢の方がこの港まちに訪れてくれています。今年度は訪れた方々とまちをつないでいく取り組みにも力を入れて、このまちを楽しんでくれる方が増えていくことを目指して行きたいと思っております。報告書は港まちポットラックビルで閲覧・配布しています。ご希望の方はスタッフまでお尋ねください。



名古屋都市センター企画展

「なごやのみ(ん)などまちをつくる展2017」を開催しました

名古屋都市センターで、6月20日(火)～7月2日(日)までの約2週間、昨年度開催した港まちづくり協議会の活動を紹介した企画展「なごやのみ(ん)などまちをつくる展2017」を開催しました。昨年度制作された、防災をテーマにした映画「右にミナト、左にヘイワ」や、みなと祭をテーマにした「みなとまちLife」などの映像も紹介しました。





協議会 会議結果報告

< 第115回会議 >

平成29年2月13日 18:30~19:40

1.AEDの活用事業について

AEDの活用事業について、運営会で協議した内容の説明を行いました。審議の結果、築地神社のAEDについては購入し継続設置することが案の通り承認され、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

2.新しい広報媒体について

新しい広報媒体について、運営会で協議した内容の説明を行いました。審議の結果、港まちポットラックビル2階での展示、準備号の年度内の発行について、案の通り承認され、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

3.防災・減災のまちづくり事業について

防災・減災のまちづくり事業について、運営会で協議した内容の説明を行いました。審議の結果、町内会単位の防災訓練への協力、慶和幼稚園での防災訓練・防災講和について、案の通り承認され、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

4.コミュニティ活動の推進事業(みなとまちガーデンプロジェクト)について

コミュニティ活動の推進事業(みなとまちガーデンプロジェクト)について、運営会で協議した内容の説明を行いました。審議の結果、築地口交差点のガーデン整備について、案の通り承認され、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

5.その他

- ・港まち文庫について、小学校に187冊・トワイライトスクールに52冊・ポットラックビルに50冊、それぞれ今年度の設置を完了しました。
- ・提案公募型事業で実施してきた映画「右にミナト、左にヘイワ。」が完成し、上映会を開催しました。今後はさまざまな場所で上映を行っていく予定です。

- ・ ○:「心地よく安心な港まちで『暮らす』」、△:「魅力的でにぎやかな港まちに『集う』」、□:「みんなと港まちを『創る』」は港まちづくり協議会のコンセプト「なごやのみ(ん)なとまち」を実現していくための3つのテーマを示しています。
- ・ 港まちづくり協議会では、ポートピア名古屋設置に伴い競艇を施行する自治体(蒲郡市など)から名古屋市に交付される「環境整備協力費」を財源とする「港まち活性化事業補助金」を用いたまちづくり事業を、住民と行政との協働により検討・実施しています。協議会の委員は、西築地学区連絡協議会・築地口商店街振興組合からの推薦をいただいた方々と名古屋市の職員で構成されています。
- ・ 港まちづくり協議会の会議は誰でも傍聴できます。傍聴のルール、会議の開催日や会場など詳しくは下記の協議会事務局までお問い合わせください。また、会議資料は事務局に設置し、どなたでも閲覧できるようにしています。

<お問い合わせ先>

受付時間:平日9:00~18:00

港まちづくり協議会事務局 〒455-0037 名古屋市港区名港1-19-23 Minatomachi POTLUCK BUILDING

TEL:052-654-8911 FAX:052-654-8912 E-mail: info@minnatomachi.jp HP:http://www.minnatomachi.jp